
第 63 報 平成 26 年 8 月 18 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

【 生コンクリート／八戸 】

八戸地区生コン協同組合では、原材料である骨材価格の上昇や電気料金・燃料価格の高騰を理由として値上げを表明、完全共同販売体制のもと需要家側との価格交渉に向けて販売姿勢を強化してきた。今回、需要家側が組合側の値上げを受け入れたことから、価格は建築標準物(21-18-20)で m3 当たり 1 万 4,000 円と前月比 700 円上伸した。先行き、横ばいで推移する見通し。

【 コンクリート用砕石／大船渡 】

大船渡地区のコンクリート用砕石(20～5mm)は、m3 当たり 3,700 円と前月比 100 円上伸した。復興需要が旺盛で生コンクリート出荷量が増加する中、コンクリート用砕石はひっ迫状況が続いており、メーカー側は、燃料価格の高騰や電気料金の値上げによる製造コストの上昇を理由に値上げを実施、小幅ながら上伸した。今後も生コンクリート需要は増加傾向にあり、先行き、強含みで推移する見通し。

【 コンクリート型枠用合板 】

需要は、新年度入り後停滞気味で、市中の需給バランスは緩和傾向にある。産地価格の高止まりが続いているため、販売側は仕入れコストの上昇を背景に値上げを唱えているものの、需要低迷から需要家側の反応は鈍く、市況は動意薄。販売側は、これ以上の採算割れを回避すべく値戻しの動きを強めており、需要家側は、当用買いから底値買いへとやや積極的な購入姿勢に転じている。先行き、強含み横ばいの見通し。

【鉄鋼製品、生コン、アスファルト混合物工場の稼働状況について】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる鉄鋼製品、生コン、アスファルト混合物各工場の稼働状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼働状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部
TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P78~)	青森県	八戸	2014年 9月号	700円/m3上伸 1万4,000円	8月11日	八戸地区生コン協同組合では、原材料である骨材価格の上昇、電気料金の値上げ、燃料価格の高騰を理由に、完全共同販売体制のもと、需要家に対して値上げに向けて売り腰を強化。需要家側では組合側の値上げを受け入れ、価格は建築標準物(21-18-20)でm3当たり1万4,000円と700円の上伸となった。先行き、横ばいで推移する見通し。	均衡	横ばい
	岩手県	宮古	2014年 8月号	1,500円/m3上伸 2万2,750円	8月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2013年 12月号	1,500円/m3上伸 1万5,900円	8月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		久慈	2013年 8月号	1,200円/m3上伸 1万4,700円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2014年 8月号	1,000円/m3上伸 1万7,700円	8月11日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2013年 7月号	2,000円/m3上伸 1万4,000円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
		石巻	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万7,700円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
		気仙沼	2013年 12月号	1,000円/m3上伸 1万6,700円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
		亶理	2013年 8月号	2,000円/m3上昇 1万7,500円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		松島	2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
		南三陸	2013年 12月号	1,000円/m3上伸 1万6,700円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
	福島県	いわき	2014年 4月号	1,000円/m3上伸 1万3,000円	8月11日		ひっ迫	横ばい
		南相馬	2013年 6月号	2,000円/m3上伸 1万5,000円	8月11日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P170~) ※南相馬は 細目(洗い) の価格を掲載	青森県	八戸	2014年 3月号	300円/m3上伸 3,800円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,300円	8月11日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	「-」表示	8月11日		-	-
		久慈	2013年 8月号	1,000円/m3上伸 4,500円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2014年 8月号	300円/m3上伸 3,700円	8月11日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2014年 2月号	300円/m3上伸 3,400円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2014年 2月号	100円/m3上伸 3,600円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 2月号	100円/m3上伸 4,200円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2014年 2月号	300円/m3上伸 5,200円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2014年 2月号	100円/m3上伸 3,400円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 2月号	200円/m3上伸 3,200円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2014年 2月号	300円/m3上伸 4,800円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2014年 6月号	300円/m3上伸 3,950円	8月11日		ひっ迫	強含み
		南相馬	2013年 10月号	300円/m3上伸 3,900円	8月11日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砕石 20～5mm 単位:m3 (P170～) ※宮古は 砂利25mm以下 の価格を掲載	青森県	八戸	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,900円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,200円	8月11日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2014年 9月号	100円/m3上伸 3,700円	8月11日	震災需要による生コンクリートの出荷量が増加する中、コンクリート用砕石はひっ迫の状況が続いている。こうした中、メーカーでは燃料の高騰や電気料金の値上げによる製造コストの上昇を背景に値上げを実施し、m3当たり100円の上伸し3,700円となった。今後も生コンクリートの需要は増加傾向にあり、先行き強含みで推移する見通し。	ひっ迫	強含み
		久慈	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,500円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2014年 8月号	200円/m3上伸 3,600円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2014年 2月号	300円/m3上伸 3,900円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2014年 1月号	100円/m3上伸 3,400円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 1月号	100円/m3上伸 3,900円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 4,000円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2014年 2月号	100円/m3上伸 3,800円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 2月号	300円/m3上伸 4,200円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2014年 1月号	200円/m3上伸 3,800円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2014年 6月号	300円/m3上伸 3,950円	8月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 10月号	300円/m3上伸 3,800円	8月11日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
再生 クラッシュラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	2013年 4月号	100円/m3上伸 1,800円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 2,100円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		久慈	—	2,300円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2014年 8月号	200円/m3上伸 2,200円	8月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		仙台	2014年 1月号	200円/m3上伸 2,200円	8月11日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	石巻	2014年 1月号	100円/m3上伸 2,300円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2014年 1月号	100円/m3上伸 2,800円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 2,300円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亘理	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,100円	8月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2014年 1月号	200円/m3上伸 2,400円	8月11日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,600円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
		福島県	いわき	2014年 6月号	100円/m3上伸 2,150円	8月11日		ひっ迫
	南相馬		2013年 3月号	300円/m3上伸 2,200円	8月11日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率) 現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298~)	青森県	八戸	2013年 9月号	700円/t上伸 1万2,800円	8月11日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2014年 4月号	800円/t上伸 1万5,600円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
		大船渡	2014年 4月号	800円/t上伸 1万4,800円	8月11日		均衡	横ばい
		久慈	2014年 4月号	600円/t上伸 1万4,900円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
		釜石	2014年 4月号	800円/t上伸 1万4,900円	8月11日		均衡	横ばい
		宮城県	仙台	2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,200円	8月11日		均衡
	石巻		2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,500円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
	石巻(雄勝)		2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,800円	8月11日		ややひっ迫	横ばい
	気仙沼		2014年 2月号	300円/t上伸 1万3,200円	8月11日		均衡	横ばい
	亘理		2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,200円	8月11日		均衡	横ばい
	松島		2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,300円	8月11日		均衡	横ばい
	南三陸		2014年 2月号	300円/t上伸 1万2,700円	8月11日		均衡	横ばい
	福島県	いわき	2014年 4月号	800円/t上伸 1万3,100円	8月11日		均衡	横ばい
		南相馬	2013年 12月号	700円/t上伸 1万3,150円	8月11日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	9 ～ 11	鋼矢板・鋼管杭	8月11日	鋼矢板については、季節的要因により一時期のタイト感は見られない。秋口に向け需要の増加が見込まれているが、需給環境に大きな変化はないものとみられる。一方、鋼管杭、鋼管矢板は、大型プロジェクトが多数控えており、需給は引き締まっている。輸送コストの上昇を背景に、メーカー側は鋼管杭の販価を引き上げたい意向を持っており、今後も旺盛な需要が見込まれる中、先行き、強含み。	ややひっ迫	強含み
		18 ～ 21	異形棒鋼	8月11日	一部需要家からの指し値要求があるものの、メーカー各社は、電力料金、運搬費の上昇懸念から安易に価格引き下げ要求には、応えられないとしている。秋口以降の需要は底堅いと見られており、製販共に適正利益確保を唱え、売り腰を弱める気配はない。先行き、横ばい推移の見通し。	均衡	横ばい
	セメント	72	セメント(バラ)	8月11日	仙台地区以外の都市では現在もメーカーは需要家側と価格交渉を継続している。一部のメーカーにおける価格交渉の開始が遅れたことで需要家側の抵抗を勢いつけていた。しかし、各社とも足並みが揃ったことで、メーカーは売り腰を強めており、値上げの理解を需要家に求めている。先行き、強含み横ばいで推移する見通し。	ややひっ迫	強含み横ばい
	型枠材	209	コンクリート型枠用合板	8月8日	需要は年度明け以降、停滞気味で市中の需給バランスは緩和傾向にある。産地価格の高止まりは続いており、販売側は仕入れコスト上昇分を販売価格に転嫁するために値上げを唱えているものの、需要の盛り上がり欠ける中、需要家側の反応は鈍く、市況は動意薄。販売側は、これ以上の採算割れの販売を回避すべく値戻しの動きを強めており、需要家側は、当用買いの動きから底値買いのやや積極的な購入姿勢に転じている。先行き、強含み横ばいの見通し。	均衡	強含み横ばい
	木材	224 ～ 227	仮設・土木用木材	8月8日	沿岸部では、海岸堤防(防潮堤)向けにまとまった数量の引き合いが続いている。品薄状態は一服し、現在入荷は順調。価格は高止まりしており、今後も需要が見込まれることから、先行き、横ばいで推移する見込み。	均衡	横ばい
		228 ～ 235	一般建築用木材	8月8日	プレカット工場における稼働率の回復等をはじめ、木材製品の引き合いは回復基調にある。しかし、消費税増税前の水準まで戻すには、いましばらく時間がかかる見込み。先行き、横ばいで推移する公算が強い。	均衡	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	石油製品	248 ～ 250	石油製品	8月11日	元売会社が卸価格を引き下げたとはいえ、この間上昇を続けてきた卸価格の未転嫁分を残す流通側としては、現状の販価を維持したいところ。しかし、原油価格が下落する中で、需要家側の値下げ要求は増しており、流通側も販売価格の引き下げを余議なくされる公算が大きい。先行き、弱含み。	均衡	弱含み
	仮設関連資材	252(販売) 282(リース)	仮設足場	8月8日	官需・民需とも発注が好調でリース材の稼働率は好調に推移しており、同時に販売需要も増加している。リース、販売とも需要は増加基調にあるものの需給は均衡しており、リース料金・販売に価格変動はみられない。先行き、横ばいで推移する見通し。	均衡	横ばい
		264 ～ 270	建設機械器具 賃貸料金	8月11日	東北地区では防潮堤の築造、河川改修等での引き合いが中心。運搬機械を中心に堅調な推移で、当面、現行水準を横ばいで模様眺めの公算が高い。	均衡	横ばい
	各種 賃貸料金	271 ～ 281	仮設鋼材 賃貸料金	8月11日	【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】 震災復興工事関連の需要は計画の見直しなどで当初の見込みより遅れているが、仮設鋼材の稼働率は高水準を維持している。特に鋼製覆工板を中心に需給はひっ迫しており、鋼矢板、H形鋼に関しても一部サイズ、長さで歯抜けが生じており、急な引き合いには対応出来ない場合もみられる。母材となる鋼材価格が高止まりしているため、リース業者各社は見積価格を引き上げ、安値受注を回避している。需要家側は抵抗しているが、需給ひっ迫の中、手配を優先しているため賃料は高止まりしている。東北、関東を中心に今後も大きな需要が見込まれており、先行き、強含み。 【敷き鉄板】 東北地区は旺盛な復興関連需要を背景に引き合いは好調。一部では供給難や供給遅れが生じるといった事例も散見される。一方、在庫保有量が多い関東地区も需要は底堅く、リース業者各社は、在庫を比較的引き合いの少ない西日本から東日本にシフトしている。需給が引き締まった状況の中、各社、見積価格を引き上げて安値受注を回避している。需要家側は抵抗しているが、需給ひっ迫の中、手配を優先しており賃料は高止まりしている。東北、関東を中心に今後も高い需要が見込まれ、先行き、強含み。	ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	299	ストレートアスファルト	8月11日	東北地区における復興関連工事向け出荷が一服し、需要の伸びは縮小傾向にあるが、被災3県における混合物製造量は震災前の1.5~2倍の高水準が続き堅調に推移。一方、全国のスト・アス需要は前年並みから若干減少しており、供給そのものに問題は生じていない。 イラク情勢の悪化に伴い、中東産原油価格にも影響が出始めている。今後、スト・アス価格は強含み横ばいで推移する見通し。	均衡	強含み横ばい
建築資材	内外装材	576	針葉樹 構造用合板	8月8日	荷動きは低調なままだが、メーカーの減産により需給環境はやや改善傾向にある。価格はこれまで散見された安値が徐々に払しょくされつつあり、一部では値戻しの動きも出てきている。8月は長めの休みを取る工場も多く、生産量が大きく減ることから、需給は次第に引き締まる見込み。先行き、横ばい推移する見通し。	均衡	横ばい
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ~ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	8月8日	足元の復興関連需要は、依然として土木関係が中心で、電線・ケーブルの荷動きについては堅調とはいえ小規模案件が多い。依然、復興需要の本格化はまだ先の見通しで、現状、メーカーでは平常どおりの生産体制となっている。夏場に入り、全国的に足元の荷動きは改善基調だが、供給体制についても現時点では問題なく、平常どおりの供給が可能。	均衡	横ばい
機械設備資材	配管材	782 ~ 783	硬質ポリ塩化 ビニル管	8月11日	官需では下水道関連および津波の塩害が残る農地関連の復旧工事が始まったほか、一部で公営住宅等建築関連の荷動きがあるものの、震災復興関連の需要が価格動向へ影響するまでには至っていない。メーカー側は昨年春に続き今春からさらなる値上げを打ち出しており、採算改善の動きを強めているが、全国的には荷動きが鈍く、需要の盛り上がりを待ちつつ市況引き締めを図っている状況。 官需中心の上下水道・農業向け製品については、工事発注が進み荷動きが活発化すれば価格上昇に転じる可能性もある。供給体制そのものに支障はみられない。	均衡	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3 ～ 9	8月11日	被災三県(岩手、宮城、福島)の土木系鉄筋工事需要は、一時期の繁忙な状況は落ち着きを見せているが、復興工事を中心に堅調に推移している。一方、鉄筋工の慢性的な労務不足は解消されていない。 専門工事業者側では、第二四半期における地方自治体の大型発注工事を控え、現在は端境期とみており、値上げ要請を緩める姿勢はなく、交渉姿勢は強い。先行き、強含みで推移する見通し。	ややひっ迫	強含み
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	442 ～ 445	8月7日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、県など自治体発注も含めて、引き続き復旧・復興関連工事が進められているが、新年度に入り、港湾における工事発注量が本格化していないことから鉄筋工については今のところ、落ち着きを見せている。 ただし、内陸部の建築および土木工事ともに慢性的な労務不足の解消には至っておらず、今後、工事発注量が増加する中、再び鉄筋工、建設機械、資材不足の表面化が懸念されることから、強含みで推移する見通し。	ややひっ迫	強含み
	型枠工 (材工共)	450 ～ 453	8月7日	被災三県(岩手、宮城、福島)では、昨年度末に県等自治体を含め復旧工事を中心とした港湾工事が複数件発注されているものの、工事本格化には至っていないこともあり、現状では型枠工不足は落ち着きを見せている。 ただし、港湾工事業者側では、内陸部での土木、建築工事を含めた今後の工事発注量次第では再び労務不足になるとの見方を強めており、市況形成は専門工事業者側が主導権を握っている。先行き、強含み推移の見通し。	ややひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	8月11日	沿岸部の水産加工場等の施設や、内陸部の復興住宅等の工事が本格化しているほか、オフィスビルや住居向け物件も見られる。 工期や工程の遅れが常態化しており、現場の進捗停滞から職人の稼働に少し落ち着きが見られた場面もあったが、ここにきて需給はひっ迫の度合いを強めている。隣接県等からの応援に頼らざるを得ない状況に変化はなく、職人不足が解消される見込みは立っていない。引き続き、強含みで推移する公算が大きい。	ひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	8月11日	沿岸地域の水産加工場や、内陸部の復興公営住宅等の工事が本格化しているのに加え、住居・オフィスビル等の物件も継続的に見られる。 慢性的な職人不足は続いているものの、年度明け以降の型枠工事需要にやや一服感が見られ、労務需給のタイト感はやや改善傾向にある。しかし、型枠工事が本格化する夏場以降、労務需給は再びひっ迫するものとみられ、専門工事業者側の値上げ要求が弱まる気配はない。先行き、強含みで推移する見通し。	ひっ迫	強含み